

つくば市議会提言書
令和7年9月30日 予算決算委員会

事業名	防犯カメラ設置事業
事業概要	街頭犯罪の抑止を図るため、防犯カメラの新規設置と経年劣化している既設防犯カメラの更新を実施する。
提言内容	
近年、特殊詐欺や空き巣などの犯罪が増加する中、自治会による防犯カメラの設置が進んでいることは、防犯対策として評価できる取組であり、申請数や設置数が年々増加している点は地域の安全意識の高まりを示すものと受け止める。 一方で、申請を途中で断念する自治会もあり、制度面や手続の負担など、背景にある課題の把握が必要である。今後は、申請辞退の要因を調査・分析し、制度改善を通じて設置促進と防犯強化につなげていただきたい。 また、各自治会に事業の意義を理解いただくためには、市民の協力が不可欠である。そのため、他自治体で実施されている家庭用防犯カメラ等への補助制度など、個人の防犯対策を支援する施策についても早急に検討されたい。	

予算決算委員会都市建設分科会

つくば市議会提言書
令和 7 年 9 月 30 日 予算決算委員会

事業名	・魅力ある公園建設事業 ・インクルーシブ公園に向けた筑波北部公園再整備事業
事業概要	・公園、緑地等の緑の空間を計画的に整備促進することにより、市民の憩いの場やレクリエーション、健康増進の場など多様な遊び・活動・交流ができ、多世代の居場所となる環境を創出し、文化的で充実した住環境の街づくりを推進する。 ・筑波北部公園をすべての人が利用できる公園であるインクルーシブ公園に改修するため、測量の実施と公園利用者等にワークショップ等を行いながら設計を進める。設計業務については、令和 6 年から令和 7 年度にかけて実施する。
提言内容	
各地域の特性を踏まえた魅力ある公園の計画及び整備が進められている点については、地域住民の利便性の向上や都市環境の充実に資するものとして高く評価するものである。 一方で、周辺地域には、老朽化が進行している公園や、公園の数が限られている地域も存在しており、これらの課題に対しては市民の声を丁寧に拾い上げ、また、市からも地域住民に働きかけを行っていただき、調査研究を通じて再整備や新規整備の方針を検討し、周辺地域における公園の利活用の促進と活性化を図っていただきたい。 また、緑の基本計画の策定後には、全ての人が安心して利用できるよう配慮されたインクルーシブ公園や、災害時に避難機能を果たす防災対応型公園の整備が進むことを強く期待するとともに、今後は、市民の憩いやレクリエーション、健康づくりの場として多様な世代が交流できる居場所となる公園の整備を推進していただきたい。	

予算決算委員会都市建設分科会